

予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会・補正予算分]

1 日時 令和6年3月12日（火曜日）

開 会 午後 2時27分  
散 会 午後 2時33分

2 場所 議 場

3 出席委員 34人

委 員 長	高 田 重 信
副委員長	押 田 大 祐
委 員	金 岡 貴 裕
//	藤 田 克 樹
//	柏 佳 枝
//	飯 山 勝 彦
//	織 山 伸 一
//	澤 田 和 秀
//	高 原 裕 讓
//	田 辺 裕 三
//	豊 岡 達 郎
//	吉 田 修 憲
//	久 保 大 人
//	松 井 邦 則
//	金 谷 幸 英
//	泉 部 智 也
//	岡 川 照 康
//	舎 西 照 里
//	江 高 真 彦
//	高 東 篤 滿
//	大 島 一 雄
//	谷 口 光 茂
//	成 田 尾 彦
//	松 上 一 彦
//	尾 橋 本 雅 雄

委 員	松 井 桂 将
//	横 野 昭
//	村 石 篤
//	鋪 田 博 紀
//	赤 星 ゆかり
//	柞 山 数 男

4 欠席委員 0人

5 地方自治法第105条の規定により出席した者  
議 長 金 厚 有 豊

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	坂 口 輝 之
議事調査課長代理	酒 井 優
議事調査課議事係長	土 方 智 樹
議事調査課主任	竹之内 慧
議事調査課主任	澤 井 将

## 7 会議の概要

委員長 ただいまから、予算決算委員会を開きます。  
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりであります。  
これより、各分科会長の報告を求めます。  
まず、松井総務文教分科会長。

総務文教分科会長 総務文教分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件3件、その他の案件2件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
報告第2号中、企画管理部所管分の展覧会開催事業費について、申し上げます。  
委員から、令和6年能登半島地震を受け、作品展示用免震台を購入することのことだが、どのような装置なのかとの質問がありました。  
これに対し、当局から、縦横が44センチメートル、厚みが5センチメートル、重量が約16キログラムの箱状の台で、内部に免震装置が内蔵されており、天板部分が前後左右に最大で10センチメートルスライドすることによって、揺れによる衝撃を吸収する構造となっております。  
令和6年能登半島地震で施設等に大きな被害を受けた石川県能登島ガラス美術館においても同じ種類の免震台を導入しており、そこで展示していた作品は無事であったと伺っておりますとの答弁がありました。  
なお、全ての案件について、意見の表明はありませんでした。  
以上、総務文教分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、金谷厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件5件、その他の案件2件の審査を行いました。  
なお、全ての案件について意見の表明はありませんでした。  
以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、久保経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件7件、その他の案件3件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第80号について、次のような意見の表明がありました。  
まず、反対意見について申し上げます。  
富山中央青果株式会社に対する施設使用料減免について、3つの減免理由のうち、事業再生計画において、資本業務提携先である金沢市場の卸売業者による支援や金融機関の債権放棄に加えて、本市の支援が必要不可欠という理由については納得できない。  
これでは、財政負担を軽減するというPPP方式の本来の目的と逆行しているのではないかと考える。  
今までの経過と今後の計画について、検証や見直しをする時期に来ており、富山市が税金を使って補填するという公設地方卸売市場再整備事業のスキームは検討し直さなければならない。

令和5年11月から本年3月までの減免についても、その金額が妥当なのか、極めて疑問であるという観点からの反対意見がありました。

次に、賛成意見について申し上げます。

施設使用料減免については計画も出されており、なりわいをしている方々や市民生活の食を守っていくという意味で、この補正予算に賛成するという観点からの賛成意見がありました。

以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、横野建設分科会長。

建設分科会長 建設分科会での審査につきまして、御報告いたします。

当分科会では、送付されました予算案件3件、その他の案件2件の審査を行いました。

なお、全ての案件について意見の表明はありませんでした。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
以上で、質疑は終結いたしました。  
これより、議案第80号を起立により、採決いたします。  
本案件は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長

起立多数であります。  
よって、本案件は原案可決されました。  
次に、議案第68号から議案第79号まで、議案第81号、議案第82号、報告第1号から報告第3号まで、以上17件を一括して採決いたします。  
各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。  
よって、各案件は原案可決・承認されました。  
これで、3月定例会の当委員会に付託されました補正予算等分の議案の審査は終了いたしました。  
委員各位に御相談申し上げます。  
この後、午後3時から開かれる本会議における当委員会の委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。  
なお、3月13日（水曜日）から15日（金曜日）及び18日（月曜日）の4日間にかけて、経済環境、厚生、建設、総務文教の順で当初予算分の分科会を開催し、3月19日（火曜日）午後1時10分から、この議場にて当初予算分の本委員会の後期全体会を開き、各分科会長からの報告、これに対する質疑、採決を行いますので御承知おき願います。  
本日は、これをもって散会いたします。